

平成31年度 維持管理状況(4月1日～30日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名等	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O ₂ 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	
	t/日			t	°C	°C	ppm		
有明	400	1号炉	可 燃 ご み	4,474.14	923～1,112	174～179	3～61	ボイラ設備の除じんはボイラストブロウ又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。	
		2号炉		5,177.98	920～1,185	170～179	0～56		
千歳	600	1号炉		11,284.13	1,000～1,192	173～180	2～13		
江戸川	600	1号炉		7,506.22	887～981	170～171	0～3		
		2号炉		857.21	885～968	170～171	0～9		
墨田	600	1号炉		12,360.48	1,040～1,184	160～175	0～1		
北	600	1号炉		14,375.56	985～1,266	162～168	1～117*		
新江東	1,800	1号炉		14,834.92	936～1,162	167～171	0～6		
		2号炉		15,279.80	963～1,165	167～172	0～29		
		3号炉		15,922.92	936～1,163	165～171	0～8		
港	900	1号炉		焼却炉停止中					
		2号炉		7,868.78	1,026～1,305	167～174	0～26		
		3号炉		7,940.01	949～1,231	165～168	0～47		
豊島	400	1号炉		1,890.46	864～920	157～173	1～40		
		2号炉		4,593.27	861～914	169～171	0～30		
渋谷	200	1号炉		5,221.99	916～1,053	143～155	0～37		
中央	600	1号炉		1,274.60	985～1,093	148～152	0～4		
		2号炉		8,065.21	955～1,077	148～153	0～29		
板橋	600	1号炉		7,180.29	946～1,194	161～172	0～4		
		2号炉		7,674.12	984～1,215	155～161	0～7		
多摩川	300	1号炉		1,205.26	877～1024	155	0～2		
		2号炉		3,352.68	883～999	155	0～2		
足立	700	1号炉		7,115.82	897～1,065	172～175	0～25		
		2号炉		2,683.50	910～1,060	171～172	0～17		
品川	600	1号炉	8,225.43	939～1,156	160～167	0～34			
		2号炉	8,245.27	930～1,174	160～170	0～30			
葛飾	500	1号炉	668.09	1,014～1,107	156～169	2～71			
		2号炉	6,407.68	949～1,131	158～163	0～11			
世田谷	300	1号炉	4,058.18	901～1,023	168～190	0～56			
		2号炉	1,115.26	901～1,049	167～183	0～58			
大田	600	1号炉	8,754.33	888～1,032	148～164	4～35			
		2号炉	8,746.20	915～1,072	145～160	3～33			
練馬	500	1号炉	3,825.22	866～1,045	154～170	0～38			
		2号炉	7,214.82	857～988	158～167	1～67			
杉並	600	1号炉	8,526.58	852～1,014	154～164	0～74			
		2号炉	8,708.60	884～1,034	152～159	0～28			

注: 大田清掃工場 第一工場、中防灰溶融施設、破碎ごみ処理施設は休止しています。

測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(*)

① 北清掃工場 1号炉4月4日(木)20:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で117ppmを記録した。

重く湿った質の悪いごみが投入されたことで燃焼が不安定となり、一酸化炭素濃度が上昇した。

燃焼空気量の手動介入により、燃焼状態が回復した。

平成31年度 維持管理状況(4月1日～30日)＜工場設置計器の測定結果＞より